

ガラス固化処理に係る計画見直しの検討状況について

<3号溶融炉による運転再開時期について>

- ガラス固化処理については、2号溶融炉から3号溶融炉への更新を行い、令和6年度末の運転再開を目指すこととしていました。
- しかしながら、これまでの点検・整備等(機器の不具合兆候、追加作業、今後想定される遅延リスク等)を踏まえ、3号溶融炉による運転再開時期は令和8年度第1四半期になる見通しです。一方、ガラス固化の早期完了を目指す観点から、令和7年度末を運転再開の目標として管理していくこととします。

<ガラス固化処理の全体計画について>

- これまでのガラス固化処理の進捗状況や今後想定される工程遅延リスクを踏まえ、令和10年度末完了を目指していたガラス固化処理の全体計画を見直すこととしました。
- ガラス固化処理を着実に進めるため、設備高経年化に係るリスクを考慮すると、ガラス固化処理完了は令和20年度末になる見通しです。一方、ガラス固化の早期完了を目指す観点から、令和17年度末をガラス固化完了の目標として管理していくこととします。

以 上